

### それってホントに必要？ 戸建住宅の品質と 住宅用火災報知器や 二十四時間換気システムの 必要性について考えてみる

建築の専門誌に、日経ホームビルダーというものがあります。地域工務店向けの様々な記事が掲載されていて、いい情報源として利用しています。

その雑誌の2007年十二月号に「二十四時間換気って、どうして必要なの？」という記事があり(96・97ページ)「シックハウス問題がある」「や」「結露の問題もある」という文脈で、お施主様に説明するときに、こういうようなことが書いています。

以下引用ですが、

「ここ数十年間で、住宅の機密性能は飛躍的に向上しました。今の住宅は、いわば魔法瓶のような構造と想ってください。高気密化に伴って生じた新たなトラブルの一つがシックハウス問題です。現在から発散するホルムアルデヒドなどの化学物質が室内に滞留し、住まい手の健康に悪い影響を与える現象です。」

室内の空気を新鮮に保つためには、窓明けなどを励行するのが効果的ですが、住まい手の意識や生活習慣によって差が生じます。そこで、電動ファンなどを二十四時間動かして一定量の空気を機械的に入れ替えるシステムが、住宅設備として必要になってきたのです。

建築基準法によるシックハウス規制の一環で、2003年7月以降の新築住宅は、一部の例外を除いて、24時間換気システムの導入が義務付けられました。一定時間に入れ替える空気の総量も決まっています。家づくりの際には必ず換気計画をまとめますが、そうした法規に基づいているのです。換気計画が十分でな

金子商会はお客様「三ツゼロ」を提案  
・在庫コスト セロ  
・現場待ち時間 セロ  
・現場の不満 セロ

営業時間 祭日も営業中！  
月曜日～土曜日 朝八時～夕方五時  
祭日 朝八時～十二時  
(祭日の配達業務は行っておりません)  
日曜日は休業日とさせていただきます。

かったり、装置の電源を勝手に切ったりすると、室内の空気が悪くなったり、結露などのトラブルにつながる恐れもあります。

と説明すれば説得力が増す、と書いています。(詳細は日経ホームビルダー2007年十二月号を参照してください)

しかし、ここまで読んで、自分は納得できないのです。どう考えても、無駄な気がするのです。単純に、自分が納得できる理由として、「法律で決まっているからつけなさいけません」という以外思いつかないのです。

子供に

「どうしてダメなの？」

と質問されても

「法律で決まっているから」としか、説明できません。

また同様に、家庭用火災報知器も納得できないところがあります。

「ご存知の通り、現在新築住宅の場合、火災報知器の設置が義務付けられています。設置を義務付けるための理由として、いろいろな資料がありますが、どれを読んでも納得することができません。」

行政機関の資料を見ても、新築住

宅に火災報知器を付けるのを単に義務付けるために、都合のいい数字を引っ張ってきているように見えます。

お施主様に、「火災報知器なんて不要だ、つけないでほしい。」といわれたときに、「法律で決まっているのでダメです。」という以外の理由を提示することができません。

「自分も、必要だとは思えないのですが、法律で決まっているので仕方がないです・・・。」

そんな気持ちだと売る気になりません。それでも設置することが義務付

### ボッシュ電動工具 80周年

ボッシュの電動工具が80周年を迎えました。

その中でクイズです。

ボッシュが、初めて作った 電動工具は何でしょう？

ボッシュといえば、電動工具のほかに自動車ヘッドライト部品や冷蔵庫、洗濯機なども作っている総合電気メーカーです。

世界で一番最初に電動ハンマーを作ったメーカーでもあります。

そんなボッシュですが、実は一番最初に作ったのは、散髪屋さんが使う電気バリカンだったそうです(1928年発売)。電動ハンマーが作られる4年前のことだそうです。

現在作っていないところを見ると、あまり売れなかったのかも知れませんね。さてそんなボッシュですが、現在、『電動工具発売80周年特別セール』実施中です。2008年6月30日までのキャンペーンでキャンペーン対象工具をお買い上げのかたに、おまけとして、10000円のクオ

けられている、なんとなく、行き過ぎた規制のような気がするの自分だけでしょか？

一方、規制されているわけではないのですが、最近使う現場が増えてきたのが、防音つきの排水配管システムです。おとなし君、オトナイン、ベンソン管などの名称で流通しています。

最初に出始めたときは、「水の流れる音なんて気にならないよ」「無駄なコストだと思っ」という声もありましたが、一部の住宅メーカーが差別化のために取り入れるようになり、しだいに動きも出てきました。

自分が家を建てるとしたら、いやいやと思うのですが、世の中いろいろなニーズがあるものだと思います。



当社人気No.1 ハンマードリル GSH-388

カードをプレゼント中です。

工具ご購入予定の方は、今がチャンスです。

### ※在庫はじめました！

#### VP専用

#### 吊バンド&立管バンド

サイズは

VP 13とVP 20用 です。



### のびのび日記

入学式シーズンになりました。ウチのムスメも今年5歳と2歳になります。4月には新入社員も増えます。なんと平成元年生まれです。詳しい紹介は来月の金子商会ニュースにて報告させていただきます。

子育てと、会社経営の共通点、ほめて伸ばす、キチンとしかる。基本的なことは同じと思うことがたびたびあります。

子育てをするときに気をつけること、しかめっ面にならない、悪口を言わない、グチをこぼさない、ネガティブにならない、これって会社経営でもまったく同じことです。

キチンと目標を決めること、毎日コツコツと我慢強くやっていくこと、長所をのびすこと、ダメなことはハッキリと断ること。親として恥ずかしくないようにすること、気をつけなければいけないことばかりです。ドロシーローノルトの本「子供が育つ魔法の言葉」を存知でしょうか？

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる。

とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる。

不安な気持ちで育つと、子どもも不安になる。

「かわいそうな子だ」と言われて育つと、子どもは、みじめな気持ちになる。

子どもを馬鹿にすると、引込みじあんな子になる。

親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる。

叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう。

励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる。

広い心で接すれば、キレる子にはならない。

誉めてあげれば、子どもは、明るい子になる。

そのまま社員教育にも当てはまるような気がします。

金子商会 代表 金子義亮